



2023年10月11日

俳文学会第74回全国大会のご案内

【特別公開講演】ピーター・J・マクミラン氏
「日本古典文学の世界的魅力 — 芭蕉文学の翻訳を通して—」

<概要>

10月28日（土）・29日（日）、第74回俳文学会全国大会を豊橋技術科学大学にて開催します（主催：俳文学会 後援：豊橋技術科学大学）。

俳文学会は、日本の伝統文学である連歌・俳諧・俳句を研究する学術研究団体で、全国大会を年1回開催しています。

今回の大会は、特別公開講演・研究発表・特別企画の三部構成となっており、学会員以外の参加も可能です（有料。ただし特別公開講演のみの参加は無料）。

<詳細>

日程：2023年10月28日（土）～29日（日）

開催方式：ハイブリッド形式（対面/Zoom ウェビナー）

参加費：1,000円（特別公開講演のみの参加は無料）

申込先：右のQRコードまたは下記からお申し込み下さい。

<https://haibun2023taikai-ex.peatix.com>

*申込締切：10月25日（水）



【特別公開講演】ピーター・J・マクミラン氏

「日本古典文学の世界的魅力—芭蕉文学の翻訳を通して—」

- ・日時：10月28日（土）12:50～14:25 / 参加費：無料
- ・ピーター・J・マクミラン氏は、翻訳家・詩人。日本古典文学の翻訳を通して、日本の精神や文化の魅力を世界の人々に発信している。
- ・本講演では、芭蕉を中心に日本古典文学の世界的魅力についてお話しいただく。
- ・学会員と一般の方が一緒になって、俳句等の日本古典文学の魅力について考えたい。

【研究発表】6本

【特別企画】「芭蕉研究への提言—紀行文学を問い直す—」

- ・今後の芭蕉研究の方向性を決める記念碑的な企画。いくつもの通説が覆される予定。
- ・基調講演＋対談＋全体討論で構成。
- ・基調講演：小林孔氏（大阪城南女子短期大学教授）
コメント・対談：佐藤勝明氏（和洋女子大学教授）
*両者とも芭蕉研究の最先端の研究者。

お問い合わせ：taikai2023@haibungakukai.org（全国大会実行委員会）

本件に関する連絡先

広報担当：総務課広報係 岡崎・高橋

TEL：0532-44-6506 FAX：0532-44-6509

俳文学会第74回全国大会

日程 2023年(令和5年)10月28日(土)～29日(日)

会場 豊橋技術科学大学 〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

主催 俳文学会 後援 豊橋技術科学大学 ●ハイブリッド開催●



お申し込み先

第一日 10月28日(土)

受付11時45分～(A棟入口)／委員会11時45分～12時45分(A312教室)

特別公開講演

12時55分～14時25分

開会12時50分(A101教室)

日本古典文学の世界的魅力―芭蕉文学の翻訳を通して―

翻訳家・詩人 ピーター・J・マクミラン

研究発表

14時40分～15時45分

『紹三問答』再考―里村昌叱・前田玄以宛三甫書簡を手がかりに―

愛知教育大学 川崎 美穂

横井也有著稿本系『うづら衣』の成立

―自筆本の出現と経緯報告―

愛知県立大学(非) 服部 直子

第二日 10月29日(日)

研究発表

9時45分～12時10分

総会

15時55分～16時55分(A101教室)

懇談会

17時～18時30分(ひばりラウンジ)

蕉門の「高悟帰俗」について―宋代詩論の受容を中心に―

九州大学(院) 陳 笑薇

『継尾集』の位置

大手前大学 辻村 尚子

近世中期における江戸歌舞伎と俳諧の交流

東京大学(院) 古川 諒太

寛政期における美濃派の実態をめぐって

中部大学(院) 樗木 宏成

―軽花坊書「道のつゞき」を中心に―

特別企画

13時30分～15時30分

テーマ

「芭蕉研究への提言

―紀行文学を問い直す―

基調講演

大阪城南女子短期大学

小林 孔

コメント

和洋女子大学

佐藤 勝明

対談

全体討論

閉会 15時40分

俳文学会全国大会実行委員長 豊橋技術科学大学 中森康之
連絡先 E-mail taikai2023@haibungakukai.org

●学会事務局 和洋女子大学 佐藤勝明研究室 〒272-8533 千葉県市川市国府台2-3-1 TEL 047-371-1111

芭蕉顕彰の立役者だった前衛的文人僧・蝶夢の全貌

◆連句篇・点巻篇・書簡篇・蝶夢追善俳書集他
田中道雄・田坂英俊・玉城司・中森康之・伊藤善隆 編著
蝶夢全集 続……………定価25,300円

◆発句篇・文章篇・紀行篇・俳論篇他
田中道雄・田坂英俊・中森康之 編著
蝶夢全集……………定価25,300円

◆古俳諧研究推進の端緒
河村瑛子 著
古俳諧研究……………定価14,300円

◆百年にわたる人びとの作品を一挙に公開
藤田真一・富田志津子 編
芭蕉庵 金福寺参詣記……………定価2,750円

◆令和二年度文部科学大臣賞受賞
松井忍・寺島徹・服部直子・福田安典 編著
伊予俳人 栗田樗堂全集……………定価 18,150円

◆伊勢文化圏の存在を、書簡を通して浮き彫りにする
菱岡憲司 責任編集／高倉一紀・浦野綾子 編
石水博物館所蔵 小津桂窓書簡集
書簡画像DVD付録……………定価 7,700円

和泉書院 〒543-0037 大阪市天王寺区上之宮町7-6 TEL 06(6771)1467 FAX 06(6771)1508 振替 00970-8-15043(価格は10%税込)

参加費：無料

開催方法：対面・オンライン

詳細・申込先：<https://haibun2023koukai.peatix.com>

締 切：10月25日（水）



* 講師紹介 *

ピーター・J・マクミラン氏

アイルランド生まれ。翻訳家・版画家・詩人。アイルランド国立大学卒業後、プリンストン大学等で客員研究員を、そして現在は東京大学非常勤講師、相模女子大学客員教授、武蔵野大学客員教授を務める。国際協力機構（JICA）の文化担当講師。著書に『伊勢物語』『百人一首』の英訳、『英語で味わう万葉集』『松尾芭蕉を旅する』など多数。京都新聞や朝日新聞で連載中。また NHK WORLD-JAPAN 「Magical Japanese」等テレビ・ラジオ出演も多い。

* 講演概要 *

俳句は、今や世界中で知られ実作もされていて、日本の文化的な資産と言えるでしょう。

日本でも多くの方が嗜んでいますが、少し残念なのは、松尾芭蕉をはじめとする日本の伝統的な俳句の研究に必ずしも結びついてはいないことです。今、見たもの・感じたことを表現することも確かにとても重要です。けれども、古典俳句の世界の伝統的な季節感を知れば、時間と空間を越えて、はるかに深く俳句の世界を味わうことができます。俳句を通じた国際交流が、より豊かなものとなるでしょう。

本講演では、芭蕉の俳句を翻訳した際の楽しみや苦心、海外の講演で芭蕉について語った経験から、日本古典文学の魅力についてお話しします。

お問い合わせ：taikai2023@haibungakukai.org（全国大会実行委員会）